

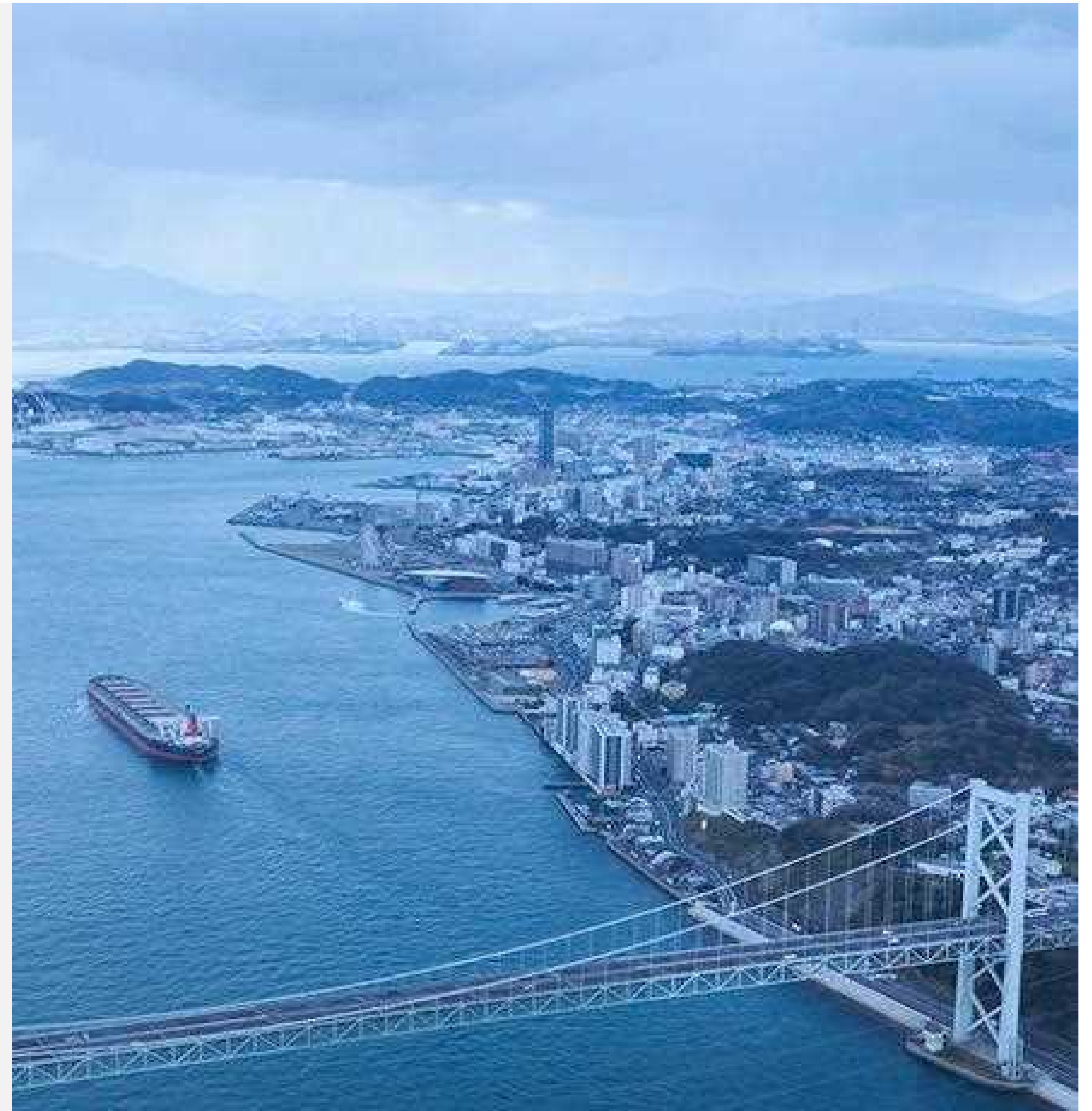
# 下関地域商社 これまでの主な取組

2016-2022

# INDEX

2016 - 2022

- 01 事業の変遷
- 02 事業の考え方
- 03 これまでの取組
- 04 成果と今後



# 下関地域商社2016～

## プロローグ

2016年に下関地域商社を設立し事業開始。参画いただいている8社・団体と連携して事業を進めてきた。

その間、新型コロナウイルス等による人の移動の制限や物流の停滞などがあった一方で、各国とのEPAやRCEP、TPPなど世界的な経済連携協定が新たに発効された。また、日本はもちろん世界的にECの市場規模

は巨大になり、国を越えたオンラインでのコミュニケーションも発達してきた。これらをチャンスと捉えて、多くの市内中小企業者と一緒に輸出に取り組んできた。

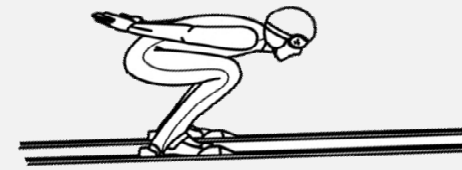
この資料は設立の2016年から2022年度までの下関地域商社の事業の取組について、その概要をまとめたものである。



# 01 事業の変遷

2016年 下関地域商社 設立 ~ 2022年度まで

2016 - 2018

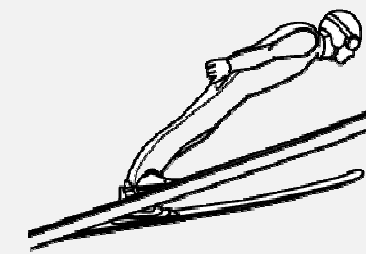


既存の展示商談会に出展

ノウハウの蓄積とネットワークの構築

- 既存の展示商談会に参加
  - ・ Food Japan(シンガポール)
  - ・ FOODEX JAPAN(千葉)
  - ・ 沖縄大交易会 (沖縄)

2019 - 2021

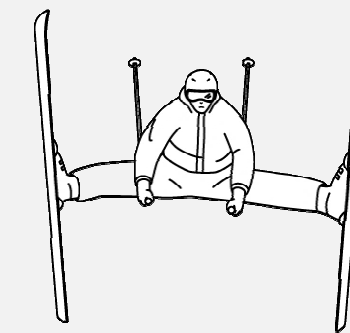


独自に商談会や事業を実施

ネットワークを活用した下関特化型事業

- シンガポール著名シェフ・バイヤー招へい。現地で下関商談会。鮮魚の即日輸送。
- イタリアの大型小売店での下関産品テストマーケティング

2022-



自走の取組と裾野の拡大

下関特化型事業 + 地域商社の育成支援

- 既に輸出実績のあるメーカーを地域商社候補として支援する取組開始
- バイヤーを招へいして地域商社候補との商談会を開催

# 02 事業の考え方(1) ターゲットエリア

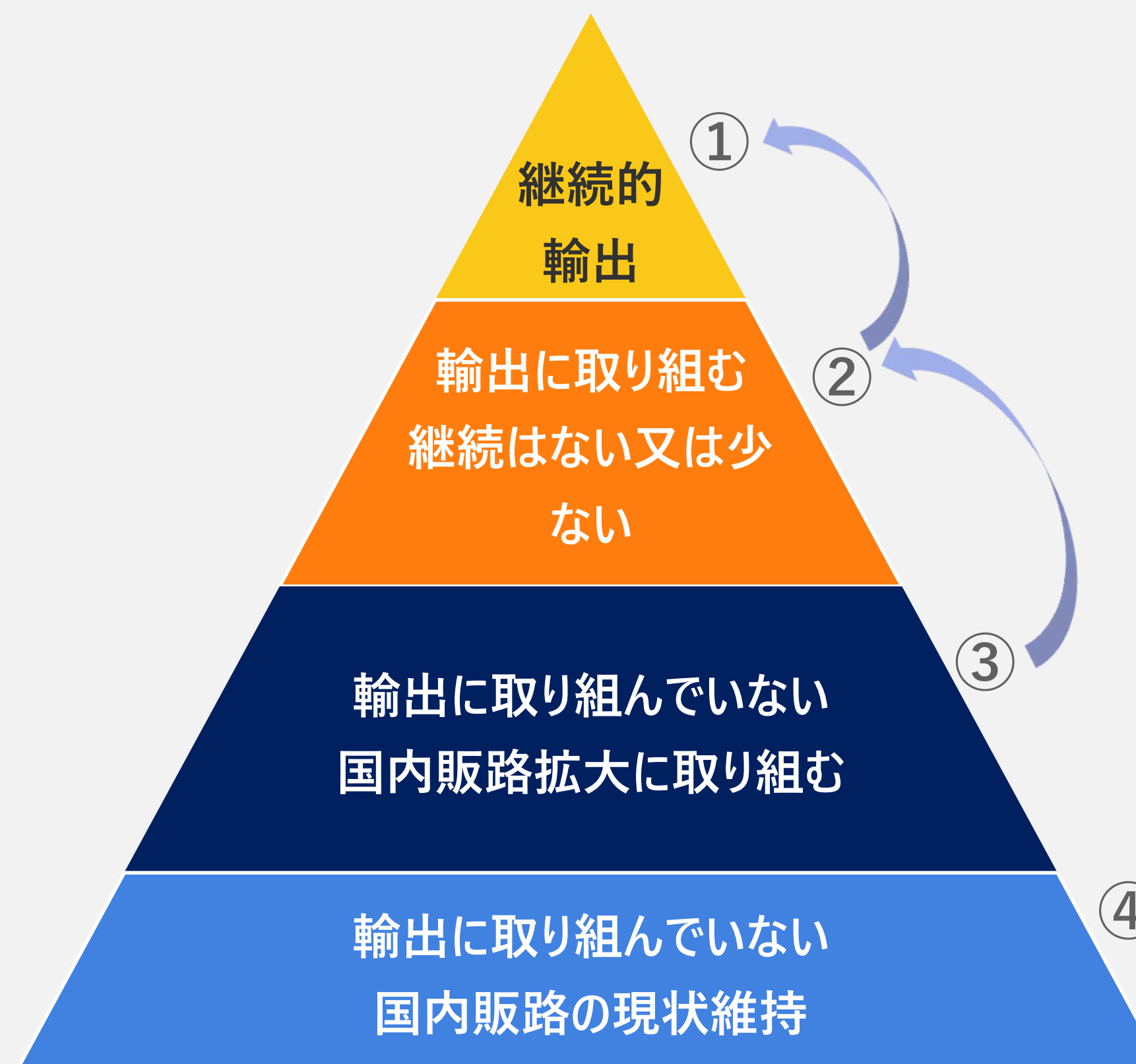
ブルー・オーシャン戦略によりプロジェクトごとにターゲットエリアを定める

	ライバル(少)	ライバル(多)
需要(多)	<p><b>ブルーオーシャン市場</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 中小企業が入りこめていない</li><li>・ 最新の経済動向（EPA等）注視</li></ul> <p>⇒ 欧米等</p>	<p><b>レッドオーシャン市場</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 参入は比較的容易</li><li>・ 既に進出した地方産品との競争</li></ul> <p>⇒ シンガポール、香港等</p>
需要(少)	<p>ニッチ市場</p>	<p>衰退市場</p>

# 02 事業の考え方(2) 市内企業の取組状況

市内中小企業者の輸出の取組状況の段階に応じたプロジェクトを組み立てる

企業群③を②へ  
企業群②を①へ  
各段階に応じた輸出の後押し

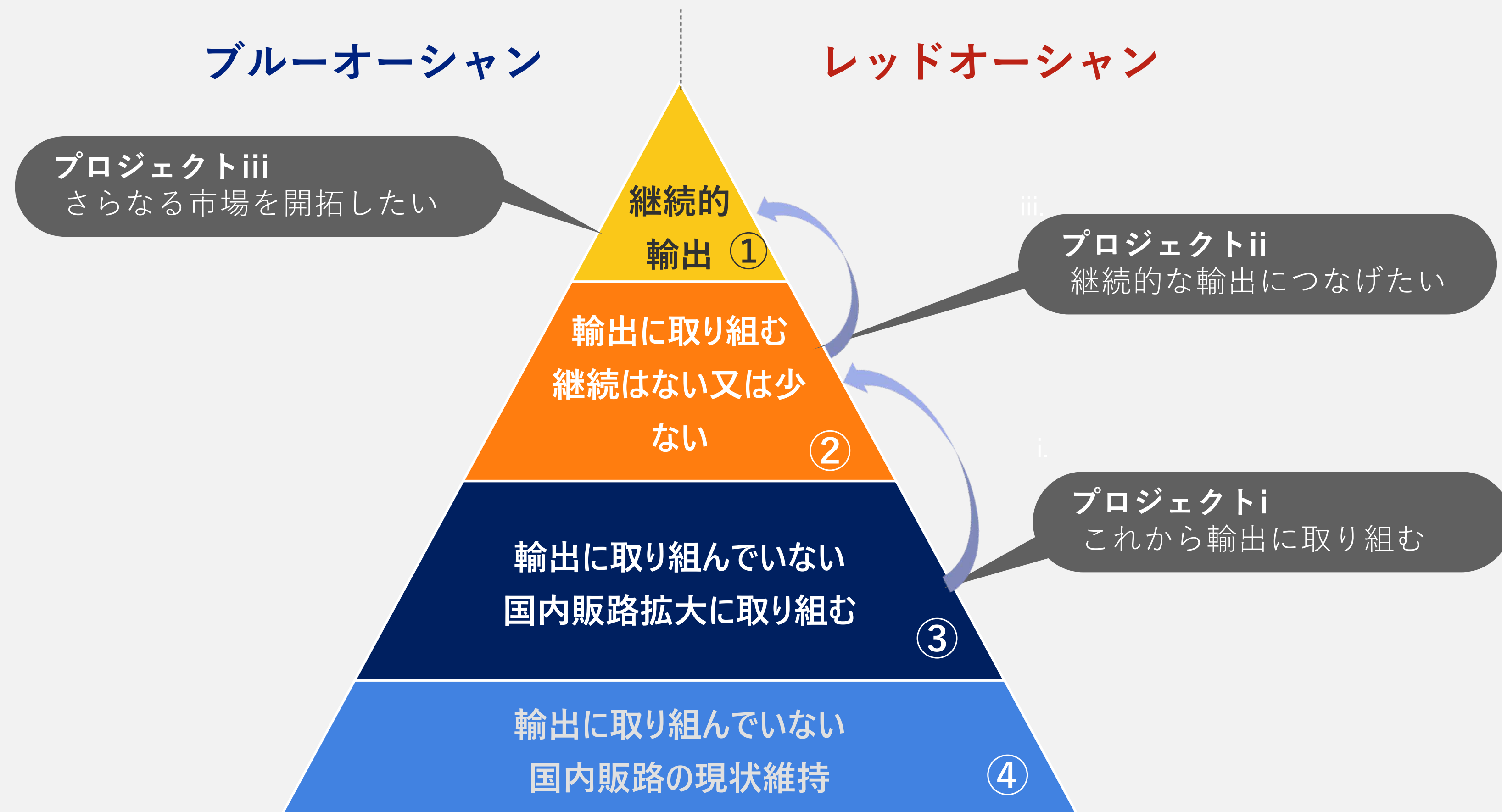


輸出取り組み市内企業のイメージ



# 02 事業の組立 考え方(1)x(2)

ブルーオーシャン戦略と市内企業の輸出取組状況の段階に応じてプロジェクトを行う



# 03 これまでの取り組み

プロジェクト i~iii 主なもの

プロジェクト

i

国内外の展示商談会  
に参加



- 国内外で開催された食の展示商談会に参加
- FOODEX JAPAN、Food Japan 沖縄大交易会など(2016-)

プロジェクト

ii

下関産地視察・商談  
会を開催



- アジアベスト50で1位（当時）のシンガポールのレストランodetteのシェフを招へいし下関の産地視察
- その後、現地で下関食材輸出商談会を開催(2019)

プロジェクト

iii

欧州への挑戦  
テストマーケティング



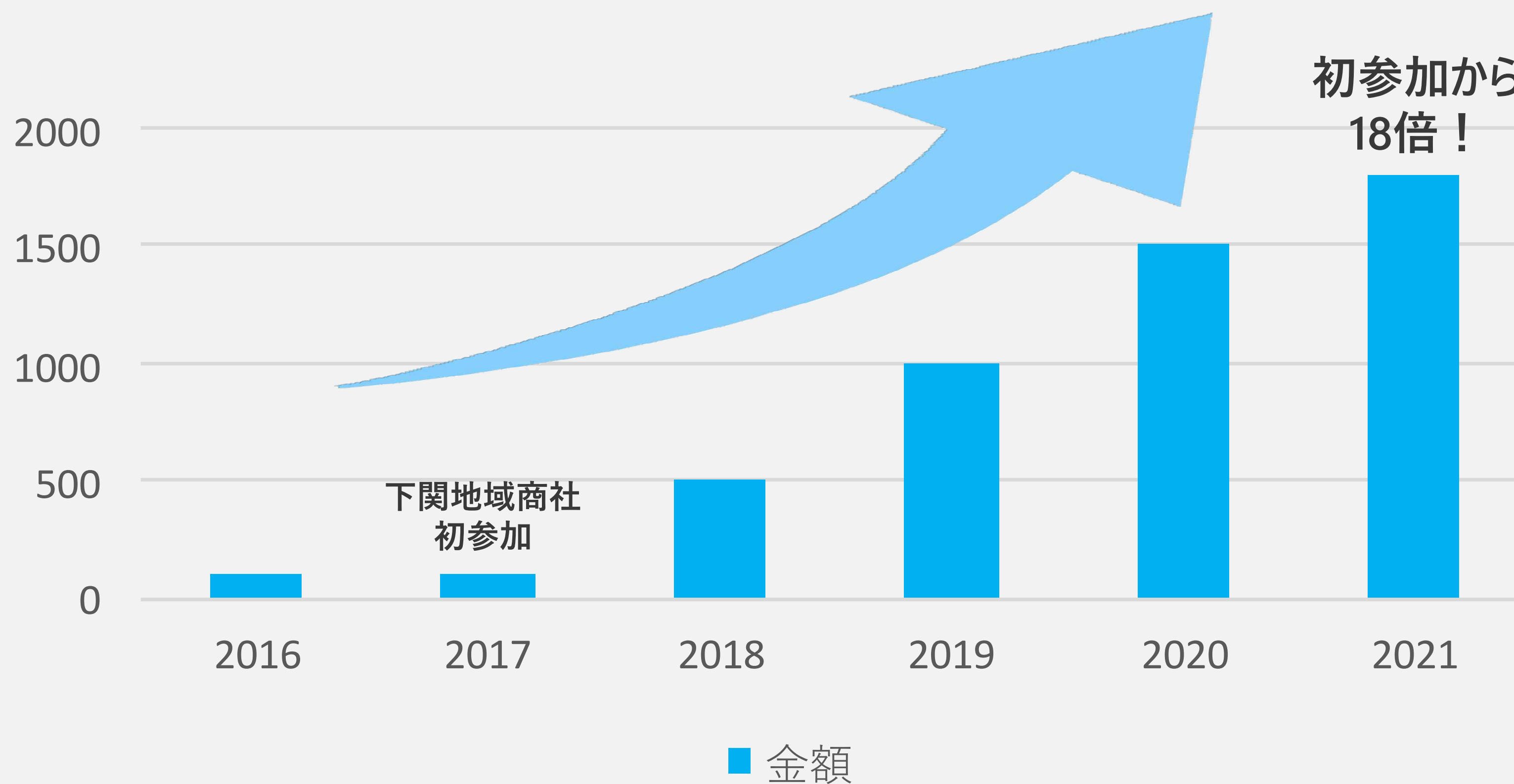
- イタリアの大手ローカルスーパーでテストマーケティングを実施
- 下関ウィークと題してスーパー内でポップアップストアを展開(2020,2021)



# 04 成果 6年で輸出額18倍

## 輸出事例1

市内中小企業A社の輸出額の推移



# 04 成果 13カ国・地域へ輸出

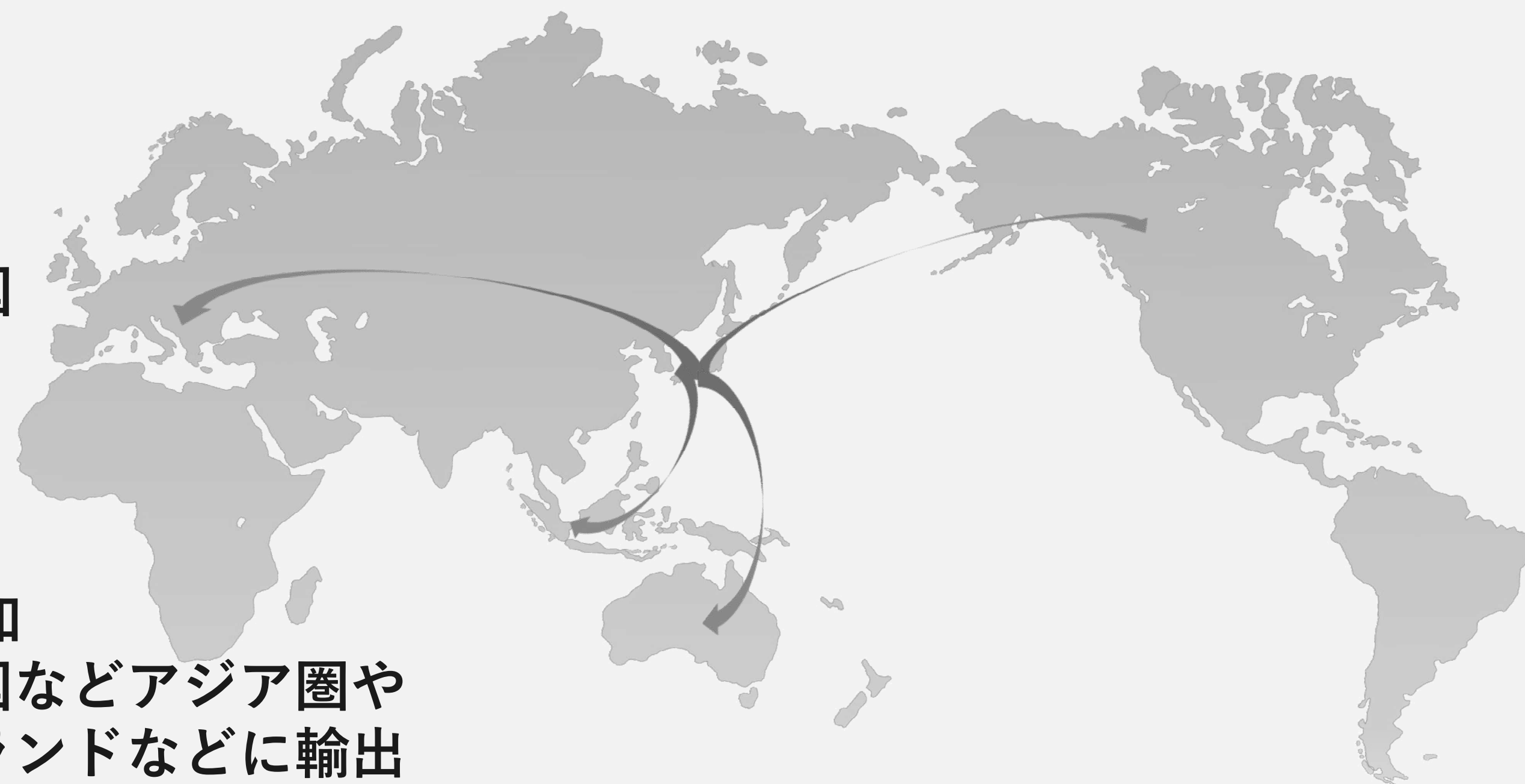
## 輸出事例2

### ①市内中小企業B社の事例

- ・ 2018年に初めて輸出に取り組む
- ・ 同年にシンガポールへ輸出
- ・ その後もカナダ、イタリア、中国、韓国、香港へ輸出

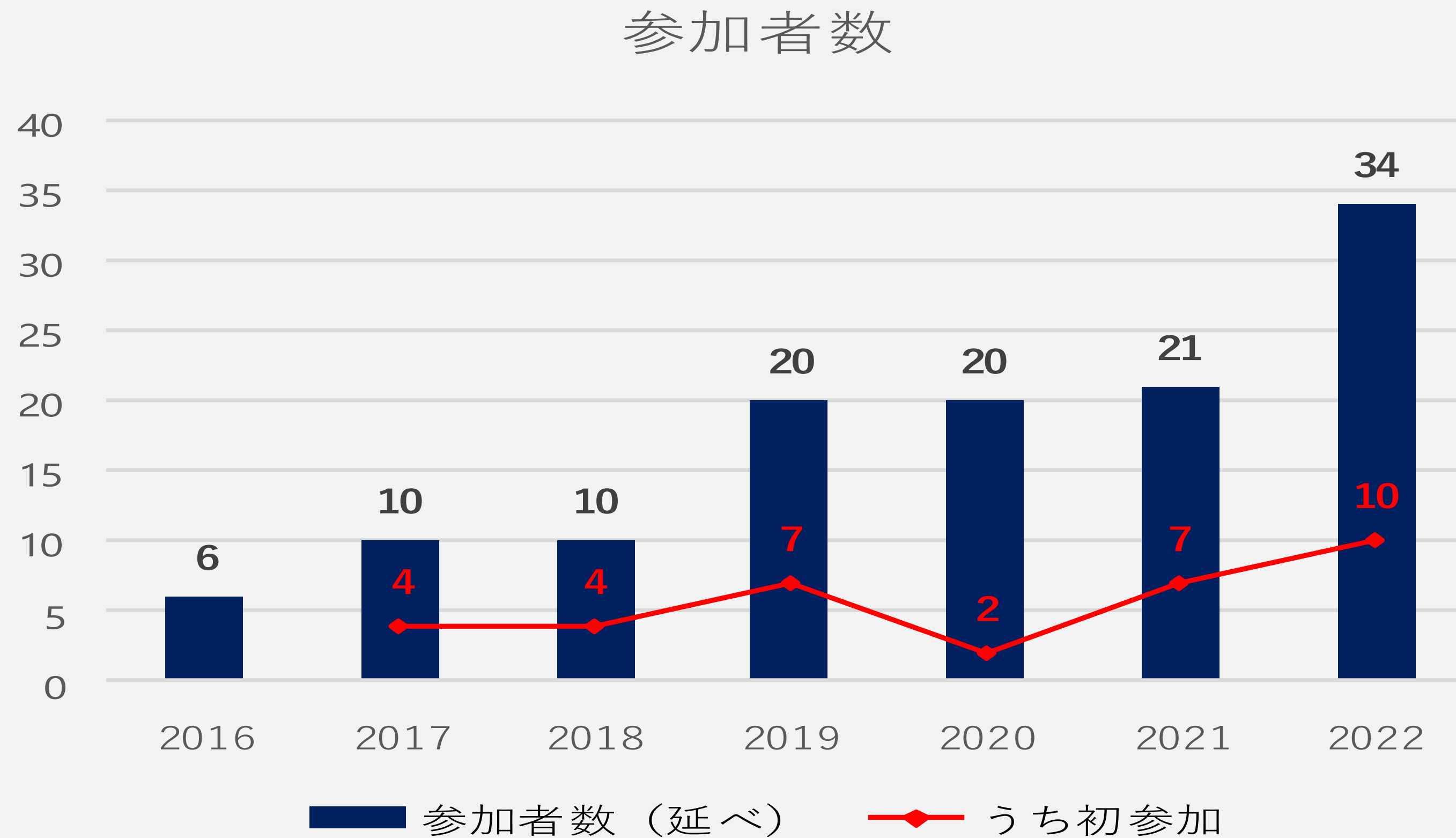
### ②全体の成果

- ・ これまで市内中小企業40社が参加
- ・ シンガポール、香港、台湾、中国などアジア圏やイタリア、カナダ、ニュージーランドなどに輸出
- ・ 合計13カ国・地域へ輸出した



# 04 成果 参加者数は少しずつ増える

下関地域商社事業の市内中小企業の参加者数と初参加者の推移



# 04 今後 輸出する市内企業数をさらに増やす

輸出の取組状況でカテゴリー分けした市内の企業群イメージ（面積は企業の数）

